



## 新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

クリーンファルトAFH

登録No.

1695

(特 徴)

(長 所)

- ・施工温度領域が広いいため、従来技術と同等の温度で混合物を出荷することで、輸送に時間を要する遠隔地での施工や、混合物温度が低下しやすい寒冷期の施工においても所定の締固め度が得られ、品質確保に大きく貢献する
- ・再生骨材の活用で新規材料コストを年間30%以上削減出来るため、循環型社会の創造と、運送業、製造業の人手不足解消の一役を担える（単粒碎石30%削減、砂41%削減、石粉40%削減）

(短 所)

従来技術と比較して特になし

(施工方法)

- ①再生アスファルト混合物の製造（合材プラント）
- ②路面の切削、清掃
- ③タックコートの散布
- ④混合物の敷均し
- ⑤一時転圧
- ⑥二次転圧
- ⑦交通開放

(施工単価等)

 1(1). 歩掛りあり（標準）
  1(2). 歩掛りあり（暫定）
  2. 歩掛りなし

1(1)

掲載刊行物

建設物価（有・無）掲載品目（ ）積算資料（有・無）掲載品目（ ）

その他（カタログなど）

（カタログ、技術資料）

積算資料等

積算基準：静岡県土木工事標準積算基準書IV-3-①-2

資材単価：メーカー設定単価

施工管理基準資料等

- ・土木工事施工管理基準14-4-5

新技術概要説明資料 (3 / 5)

新技術名称	クリーンファルトAFH	登録No.	1695
<p>(適用条件)</p> <p>(適用できる条件)</p> <p>自然条件：①外気温5℃以上で施工する。②雨天時は施工不可                  現場条件：特になし                  関係法令等：消防法(数量3000kg以上は指定可燃物)</p>			
<p>(適用できない条件)</p> <p>①外気温5℃未満 ②雨天時</p>			
<p>(設計上の留意点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンファルトAFHは、再生骨材の混入率を30～50%までを対象としている。</li> <li>・配合設計は、技術資料による。</li> </ul>			
<p>(施工上・使用上の留意点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高温で長時間貯蔵すると熱劣化を生じることがあるため、180℃以下で貯蔵し、1週間程度を目安に使い切るようにする。</li> </ul>			
<p>(残された課題と今後の開発計画)</p> <p>特になし</p>			
<p>(実験等作業状況)</p> <p>再生骨材混入率が50%でクリーンファルトAFHを使用した再生加熱アスファルト混合物は、新材の改質アスファルトⅡ型混合物に相当する動的安定度が得られた。</p>			
<p>(添付資料)</p> <p>実験資料等 技術資料</p>			
<p>その他</p>			
特許	<input type="checkbox"/> 1. 有り (番号: ) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 無し	番号	4
実用新案	<input type="checkbox"/> 1. 有り (番号: ) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 無し	特許番号	
		番号	4
		新案番号	
評価・証明	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
	制度等の名称	制度等の名称	
その他の制度等による証明	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	
	証明範囲	証明範囲	



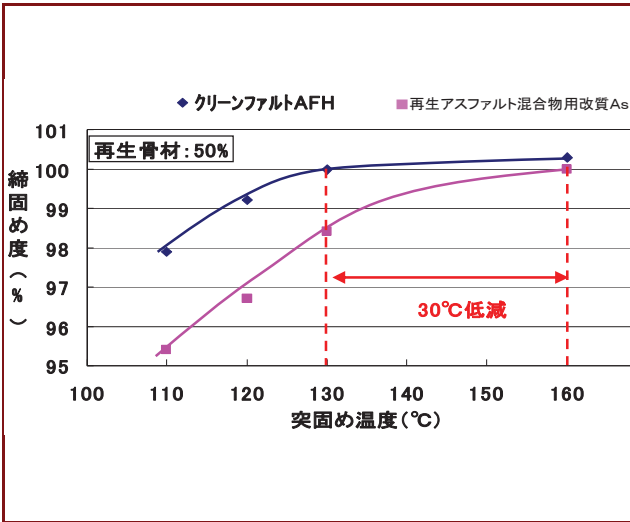
新技術概要説明資料 (5 / 5)

新技術名称

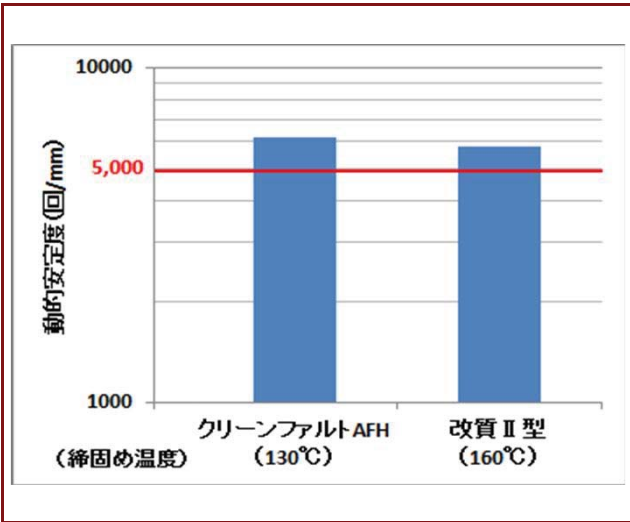
クリーンファルトAFH

登録No.

1695



締固め温度と締固め度の関係



ホイールトラッキング試験

項目	旧アス①	旧アス②	旧アス③	
針入度	1/10mm	18	22	33
軟化点	°C	76.5	72.0	68.0

旧アスファルトの性状

項目	旧アス①	旧アス②	旧アス③	ポリマー改質Ⅱ型 標準的性状	
針入度	1/10mm	40	42	45	40以上
軟化点	°C	68.0	66.5	65.0	56.0以上
伸度(15°C)	cm	30	34	38	30以上
タフネス(25°C)	N·m	20.0	26.0	27.0	8以上
テナシティ(25°C)	N·m	15.0	17.0	19.0	4以上

クリーンファルトAFHを用いた再生アスファルトの性状

製造条件	骨材温度	°C	140~190°C
	バインダ温度	°C	150~180°C
	混合温度	°C	135~185°C
施工条件	熱き均し温度	°C	120°C以上
	初転圧温度	°C	110°C以上
	二次転圧温度	°C	90°C以上

※混合温度：①標準（温度低減）⇒ 135~155°C  
 ②施工性改善 ⇒ 165~185°C

・混合温度は骨材の温度で調整

混合物の製造および施工条件



施工状況(寒冷期、夜間施工)